

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： グループホーム出東ララ（第5回）
施設種類： 認知症対応型共同生活介護
日時： 令和7年12月12日（金） 14:30～16:00
会場： グループホーム出東ララ会議室
出席者

出雲市役所 職員	1名
高齢者あんしん支援センター 職員	1名
運営推進委員	2名
住民代表	1名
その他 管理者（施設長） 事務長（法人理事）	2名

意見・感想

議題1：施設の状況・入居者利用推移について

【運営推進委員からの感想】

今、世間では、インフルエンザが大流行している中で、ララに入居されている利用者さんは感染症にも罹られずに過ごされていて何よりです。

【施設から回答】

昨年この時期には、胃腸炎が流行ってしまいましたが、今年は、直接介助に携わる職員自身の健康管理や手洗いに十分気をつけるようにしています。このことから、今は職員、利用者さん元気で過ごされており、今後もこの調子で続けていきたいです。

議題2：ヒヤリハット・事故報告について

【運営推進委員からの感想】

ヒヤリハットや事項報告の中で、薬に関する報告が目立っているが、内容について詳しく伺いたい。

【施設から回答】

日常、薬服用の少ない利用者さんが、風邪症状において数多い処方薬の服用に拒否があることから、後にご本人のポケットから薬が出てきた内容です。

飲み終わられるまで、ご本人のそばで確認しておくことを徹底しました。

議題3：実習生の職場実習受入れについて

【運営推進委員からの感想】

中学生の介護の講座講師に職員が出掛けたり、看護大からの実習生さん受入れをされたとの事。職場の職員の人材が少ない中で、利用者さんも介護しながらの実習生への指導等は大変だったのではないですか？

【施設から回答】

実習生の受入についての心構えを職員みんなが共通理解しようと、事前職場内研修をしまし

た。

また、実習生を受入れたことにより、将来就業に繋がっていけば幸いですし、受入れたことで、指導にあたった職員はもとより、他職員も学習出来ました。

(受入れるにあたって施設内研修の内容をパワーポイントにて説明する)

次回の運営推進会議の開催日を伝え、この会議を終えた。